



おとふけ

社協だより

No. 141

発行 社会福祉法人 音更町社会福祉協議会 音更町大通 11 丁目 1 番地 ☎ 42-2400
E-mail : otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp
HP : http://otofuke-shakyo.jp

令和元年6月25日

「家族介護者交流会」参加者募集のお知らせ

在宅において要支援・要介護の方を介護されている
皆様を対象とした講演・交流会を開催します。

講演 イライラを笑顔に変える処方箋 ～家庭・地域のストレスをグッと減らすヒント～

講師 日本アンガーマネジメント協会認定
アンガーマネジメントコンサルタント 長縄 史子 氏



日頃、様々な場面で「イラッ」としたり「ムッ」としたり、怒鳴りたくなることはありませんか？
特に身近な人にほど怒りの感情は強くなると言われています。イライラすると余裕がなくなるほか、
相手や自分を責めたところで何も解決はしません。アンガーマネジメントは怒りの感情と上手く付
き合う技法です。事例を通して怒りのしくみと対策を学び「余裕のある自分づくり」を目指してみ
ませんか？

講師紹介 (ながなわ ふみこ)

大学院で刑事法を学び、各種専門学校講師を経て、2010年にアンガーマネジメント
に出会う。全道各地で「アンガーマネジメント」に関する講演活動を行い、メディアでも
数多く取り上げられる。著書に「マンガでわかる怒らない子育て」(共著)ほか。

開催日 令和元年8月2日(金)

講演会 午前10時00分～午前11時30分

交流会 午前11時40分～午後12時40分

※講演会終了後、参加者同士の交流会を行います。(希望者のみ)

日頃の介護の相談や世間話など、美味しいランチを食べながら交流をしましょう♪

会場 ホテル日航ノースランド帯広(帯広市西2条南13丁目1番地)

対象 音更町内の在宅(入院されている方を含む)で要支援・要介護の方を介護されているご家族

定員 先着30名(一世帯につき1名)

参加費 無料

申込 事前の申し込みが必要です。下記まで電話かFAXで申してください。

音更町社会福祉協議会(☎42-2400・FAX42-5481)

※7月26日(金)締切

この社協だよりは、赤い羽根共同募金助成金が使われています。



令和元年度 社協の事業について

●社協会員の加入促進

町内会及び社協推進員の皆様のご協力により、町民の皆様へ理解を求め、会員の加入促進に取り組めます。(7ページ)

●社協だより・ホームページによる周知

年4回発行する「おとふけ社協だより」と社会福祉協議会ホームページの中で、社会福祉協議会の活動状況やボランティアの情報等を発信しています。



ホームページアドレス

<http://otofuke-shakyo.jp/>



●老人クラブ連合会事務局業務

総会及び役員会の開催、単位老人クラブへの支援、各種研修や大会の運営等、老人クラブの推進に努めます。(14ページ)

●生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターの配置及び協議体を設置し、各種事業を推進しながら地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。

①ふまねっと活動の普及促進

高齢者の歩行機能の改善や認知症の予防等に効果が期待されている「ふまねっと」という道具を用いて、地域全体で取り組んでいただけるよう支援します。

「ふまねっと」の無料貸し出しを行うほか、ふまねっとサポーター養成研修を開催します。

②地域交流サロン活動の普及促進

住み慣れた地域で「生きがいづくり」「健康づくり」のために行われる「地域交流サロン活動」を普及促進

します。また活動に係る経費の助成、傷害保険の加入を行うほか、サロン活動の普及にかかる研修会を開催します。(9、10ページ)

③協議体の運営及び住民向け講演会の開催

地域の多様な主体がメンバーとなり、より良いまちづくりを目指した協議の場を進めるとともに、住民理解を深めるための講演会を開催します。

●ボランティアセンター事業

①ボランティアセンターの運営

ボランティアに関する情報提供体制を整備するとともに、安心してボランティア活動ができるよう、ボランティア関連の保険窓口業務、活動の需給調整等を行い支援します。

②災害ボランティアセンターの設置運営準備

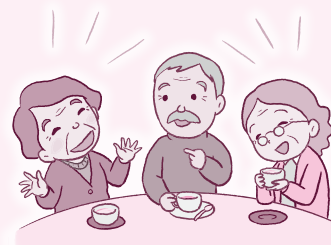
有事の際の災害ボランティアセンターの設置に向け、北海道社会福祉協議会との共催による「災害ボランティア養成研修」等の研修会を行います。

③おとふけ生きいきポイント事業

町内に住所を有する65歳以上の方が町長の指定する福祉施設等でボランティア活動を行うことにより、ポイントが付き、貯めたポイントに応じて換金することが出来ます。8月5日、6日に登録研修会を開催します。(6ページ)

●ひとり暮らし会食交流事業

70歳以上のお一人で暮らされている方を対象とした会食交流会を、十勝川温泉を会場に開催いたします。(11月予定)



●家族介護者交流事業

音更町より委託を受け、要支援・要介護認定の方を介護されている家族を対象とした交流会を開催します。(表紙)

●福祉用具の貸出

介護保険等の福祉制度が適用されない町民に対し、車いすをはじめとした在宅で生活するうえで必要となる福祉用具を一時的に貸出します。



●ひとり親家庭支援事業

歳末たすけあい募金をもととして、民生委員の協力を得ながら18歳以下(高校3年生まで)のお子様を養育しているご家庭へ年末に図書カードを配布いたします。

●喫茶はっぴい～事業

総合福祉センターにて、ボランティア、地域住民の交流の場、また障がい者の社会参加の場として運営します。

<喫茶はっぴい～営業時間>

月曜日～金曜日(祝日及び第3月曜日除く)
午前10時30分～午後3時00分
軽食・各種ドリンク類を提供しております

●認知症カフェ事業(オレンジはっぴい～)

「喫茶はっぴい～」を会場に、認知症の方と家族、地域住民、専門職等、誰もが気軽に参加することが出来る場。お茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で交流や介護相談等を行います。(12ページ)

●帯広大谷短期大学との連携事業

①本会事業との連携

本会で実施している各種事業に学生に参加協力いただき、参加者との交流をいただくほか、事業に応じて企画の段階から短大と協議しながら進めます。

②地域交流サロンへの派遣等

町内の地域交流サロンへ学生が出張し、介護予防体操等の指導に努めるほか、短大を会場とした地域交流サロン「元気」を開催します。(9ページ)

③福祉学習の推進

子どもたちに福祉や障がい、ボランティアに対する理解促進を図るため、短大と協働で福祉の学習を支援します。(13ページ)

●権利擁護事業

①日常生活自立支援事業

認知症や障がい等により、判断能力が十分でない方に対し、福祉サービスの利用手続き援助や日常的な金銭管理等の支援を行います。

②音更町成年後見サポートセンター事業

音更町より委託を受け、成年後見制度の啓発や相談に応じるほか、市民後見人養成講習修了生に対するフォローアップも行います。また町民対象の講演会を開催します。(6ページ)

③法人後見事業

家庭裁判所からの選任を受け、社会福祉協議会が成年後見人等になり、法人後見支援員との協働により、被後見人の身上監護や財産管理事務等を行います。

●生活支援事業

①生活福祉資金貸付事業

北海道社会福祉協議会より委託を受け、収入が少なく必要な資金の融資を他から受ける事が困難な世帯や、障がい者、高齢者のいる世帯の生活安定、向上を図ることを目的に様々な貸付資金の相談窓口となります。

②生活困窮者に対する安心サポート事業

北海道社会福祉協議会との協働により、制度の狭間の生活困窮などの様々な課題を抱える人に対し、自立相談支援機関等の関係機関と連携し、概ね3万円を限度とした経済的援助を現物で給付します。

③応急生活資金貸付事業

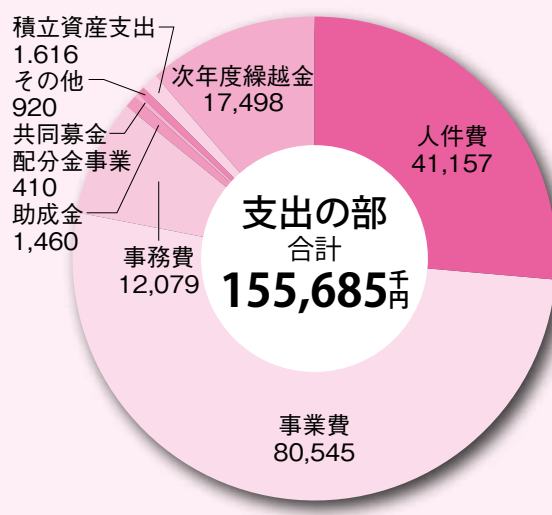
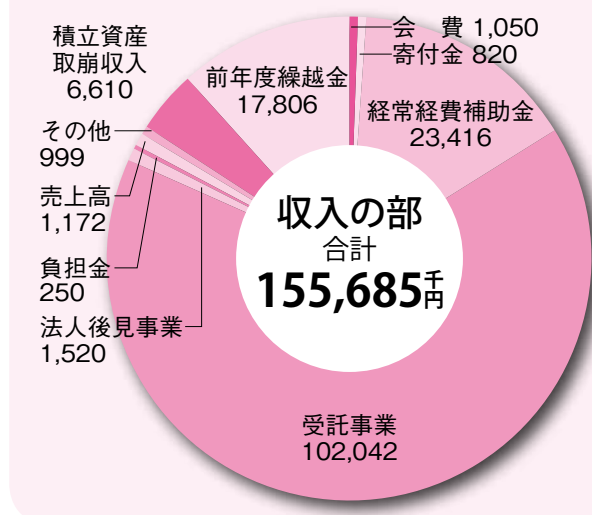
生活保護世帯等の生活に緊急を要する際、小口資金の貸付を行います。

●高齢者就労センター

町内在住の概ね60歳以上(80歳未満)で健康な方に様々なお仕事を紹介します。

男性、女性、資格や免許に応じ、登録者に適した就労の場を確保します。(16ページ)

令和元年度収支予算 (単位：千円)



平成30年度 事業報告

平成12年4月より運営してまいりました「在宅老人デイサービスセンターゆうゆう」におきましては、平成30年9月末を以って利用者の受入を終了し閉所の運びとなり、本会として介護保険事業から撤退いたしました。併せて町より受託している「通所型介護予防事業すまいる」においても、平成30年度末を以って終了しました。

また、障がいや高齢等の理由から調理が困難な方に対し夕食の支援を行ってきた「食事サービス」においては、平成30年7月より音更町が町内全域をカバーする配食事業を開始したことに伴い、6月末を以って事業を終了いたしました。

その他、ボランティアの協力を得ながら平成元年8月より開催してまいりました「おもちゃライブラリー」においては、利用者の減少等の事情により、開始より30年の節目である昨年8月の「七夕まつり」を最後に終了いたしましたことを報告いたします。

地域福祉部門

□食事サービス

- ①実利用人数 38名
- ②年間延配食数 1,877食
(普通食1,536食・疾患対応型341食)

- ②延サポーター参加数 369名
- ③延参加人数 2,363名
- ④延ネット使用数 240本

□ひとり暮らし会食交流事業

11月27日 笹井ホテル 165名参加

□地域交流サロン活動の普及促進

- ①町内18箇所のサロンを後援
- ②地域交流サロン研修会 46名参加

□家族介護者交流事業

- ①8月 8日 絵手紙体験と会食(帯広市) 7名参加
- ②2月27日 アロマハンドマッサージ体験と会食(帯広市) 9名参加

□ボランティアセンター

- ①個人ボランティア登録 54名
- ②団体ボランティア登録 33団体(662名)
- ③派遣調整数 91回(延520名)
- ④ボランティア研修 1回 20名参加
- ⑤福祉の学習 11月6日 音更小学校5年生 75名

□ふまねっと事業

- ①延教室開催数 121回

□おとふけ生きいきポイント事業

- ①事業説明及び登録研修会 4回開催 35名参加
- ②事業登録者 125名
- ③受入機関 35事業所

□福祉まつりinおとふけ

7月22日 総合福祉センター

□おもちゃライブラリー

延保護者77名・子115名

□帯広大谷短期大学との連携事業

- ①学生サロン「元気」への後援
- ②「福祉の学習」や「福祉まつり」への学生参加協力

□生活福祉資金貸付事業

受付件数 3件

□応急生活資金貸付事業

貸付件数 26件

□ひとり親家庭支援事業

259世帯(409名)へ図書カードを配布

□喫茶はっぴい～

- ①営業日数 222日
- ②延参加ボランティア人員 219名
- ③障がい者受入延人数 262名

□認知症カフェ（オレンジはっぴい～）

6回開催(延103名参加)

生活福祉支援部門

□日常生活自立支援事業

- ①生活支援員登録 17名
- ②サービス利用者 2名

□音更町成年後見サポートセンター

- ①普及啓発活動 講演会・出前講座等
9回 延460名
- ②情報交換会 2回開催 25名参加
- ③市民後見人フォローアップ研修
2回開催 41名参加
- ④相談実績 47件(新規 37件・継続 10件)

□法人後見事業

受任件数 6件(30年度末件数)

デイサービス部門

□在宅老人デイサービスセンターゆうゆう

- ①年間開設日数 149日
- ②延利用者数 延1,183名

□通所型介護予防教室すまいる

- ①年間開設日数 198日
- ②延利用者数 延3,128名

高齢者就労センター部門

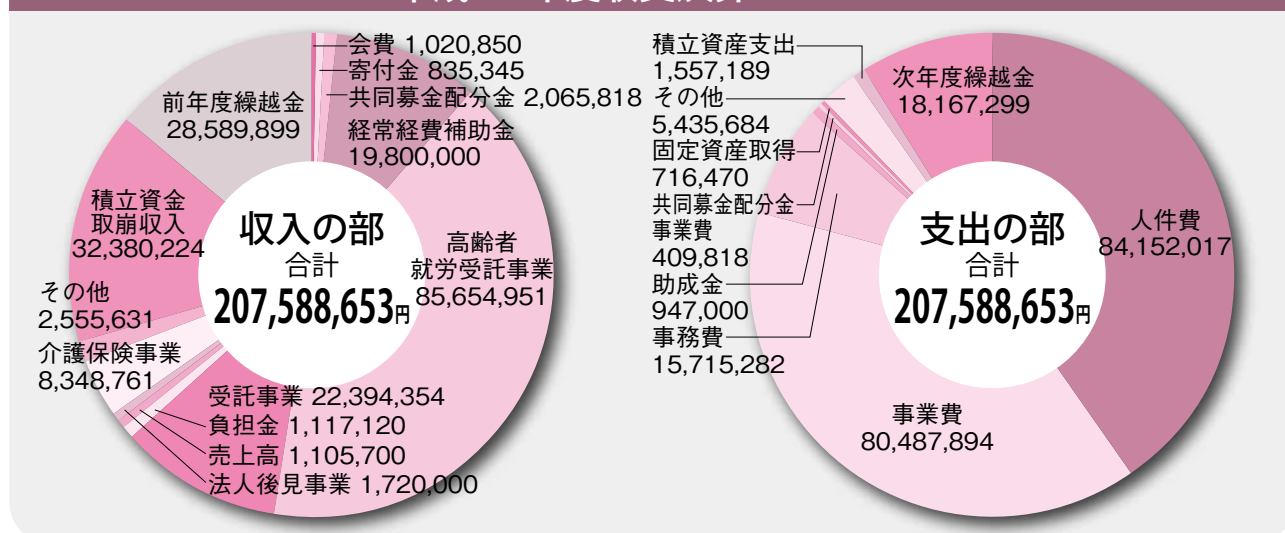
□公共業務

年間就労延人員 延6,883名 受託件数 20件

□民間業務

年間就労延人員 延5,095名 受託件数1,475件

平成30年度収支決算 (単位：円)



令和元年度 成年後見講演会を開催しました

令和元年6月15日、音更町文化センターふれあいホールにて、140名のご参加をいただいたなか、成年後見講演会を開催しました。

当日は、行政書士で創作落語家の 生島 清身 氏(高座名:天神亭きよ美)を講師にお招きし、「笑(エ)ンディングノートと成年後見」と題して、創作落語「天国からの手紙」とエンディングノートの活用方法や成年後見制度についてご講演いただきました。

創作落語を通じて、楽しみながらエンディングノートや成年後見制度についての理解が深まったと参加者からご好評いただきました。



おとふけ生きいきポイント事業説明及び登録研修会のご案内

下記の日程で「おとふけ生きいきポイント事業」の説明及び登録研修会を開催します。参加には事前の申し込みが必要です。

開催日時 (木野会場) 令和元年8月5日(月) 午後2時00分～午後3時00分
 (音更会場) 令和元年8月6日(火) 午後2時00分～午後3時00分
※どちらか1つの会場をお選びください。

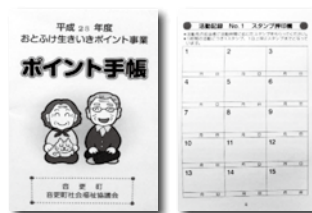
場 所 (木野会場) 木野コミュニティセンター 2階研修室1・2
 (音更会場) 音更町総合福祉センター 中集会室

持 ち 物 筆記用具・介護保険被保険者証

内 容 事業説明、ボランティア活動の心構え、登録手続き等

参 加 費 無料

申 込 7月26日(金)までに音更町社会福祉協議会へ電話かFAXで申し込み下さい。
 (電話42-2400・FAX42-5481)



おとふけ生きいきポイント事業とは…

音更町内に在住する65歳以上の方が、町内の福祉施設等でボランティア活動を行うことで、ポイント手帳にポイントが付与され、貯めたポイントに応じて換金することが出来る事業です(1時間のボランティア活動で1ポイント100円です)。平成27年度より事業を開始し、現在120名以上の方が手帳を持ち、町長が指定する町内の高齢者施設、障がい者施設、保育施設、地域交流サロン等で活動されています。なお研修会終了後、登録申請書を提出いただければその場でポイント手帳をお渡します。

登録施設及び活動内容の詳細については、お問い合わせください。

音更町限定 寄付金付きピンバッジのご紹介

今年度「赤い羽根共同募金」運動の一環として、音更高校美術部生徒がデザインしたキャラクター「こむぎちゃん」の寄付金付きピンバッジを作成しました。

三つ編みは音更町の特産物である「小麦」を、洋服は音更町花である「スズラン」をモチーフにしています。また背景は音更町の形になっています。

販売額の500円から製作費204円を差し引いた296円が音更町の赤い羽根共同募金実績となります。多くの皆様にこのバッジが届きますように。



1個 **500円** (500個限定)

総合福祉センター・役場木野支所・道の駅おとふけ
向平健康堂薬局で取扱中！

社協の活動は皆さまの 会費によって支えられています

社会福祉協議会（以下「社協」）は、地域の皆さまに支えられた民間の福祉団体です。

地域の皆様のお力を活かしながら、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指し、地域福祉を推進する役割を担っています。

行政による法律に基づいた福祉施策とは違い、住民主体の地域福祉活動の実施のため、社協会費への協力をお願いしています。

? 社協の財源はどうなっているの？

- ・音更町や北海道社会福祉協議会からの補助金・委託金
- ・社会福祉協議会会員からの会費
- ・共同募金からの配分金
- ・地域の皆さまからの寄付金
- ・高齢者就労センターや喫茶事業による収益

社協事業の自主性を高めるために
自主財源の確保が重要になります

- 世帯会員 一口 200円
- 賛助会員 一口 2,000円
(社会福祉施設、福祉団体、会社等)

【納入方法】

●現金をご持参いただく場合

社協事務局（音更町大通11丁目1番地 音更町総合福祉センター内）にて受付いたします。（平日午前8時45分～午後5時30分）

●口座でお振込みの場合

音更町農協、木野農協のそれぞれに専用の振込用紙を用意しております。

※町内会によっては「社協推進員」が会員加入のお願いにお伺いする場合がありますし、ご連絡いただければ職員がお伺いいたします。

問い合わせ：音更町社会福祉協議会 総務係 ☎42-2400

平成30年度社会福祉協議会会費納入報告

平成30年度社協会費につきましては、多くの皆様からご協力いただき、ありがとうございました。ご協力いただいた社協会費をここで報告させていただきます。

世帯会員

(網掛けは町内会からの一括納付含む)

町内会名	金額(円)	件数(件)
東平和	2,800	
南中新政	2,600	
富士	2,400	
稲穂	13,400	1
宝来第1	7,000	
宝来第2	3,000	
ひびき野西町第1	7,350	
ひびき野仲町2丁目	5,000	
ひびき野東町2丁目	8,000	1
北宝来1	39,000	22
東旭	4,000	
旭	4,200	
北昭和	3,600	
東昭和	3,000	
中昭和	3,600	
昭和	2,000	
共和	2,000	
東昭栄	4,200	
昭栄	6,500	
北明	14,600	1
新生	32,000	
双葉	9,200	
三交	3,400	
にこにこ	6,600	
桜が丘	14,100	
桜が丘西	10,000	
北陽台	11,400	
柏寿台	3,000	
雄飛が丘南区第1	10,000	1
雄飛が丘南区第3	10,000	

町内会名	金額(円)	件数(件)
雄飛が丘仲区第1	15,800	
雄飛が丘仲区第2	10,000	
雄飛が丘北	16,600	
雄飛が丘中央団地	14,000	
六新	14,800	
七福	9,400	
新緑	2,600	
東栄北	7,100	
東栄南	10,400	1
泉	12,000	
新泉	5,000	
若葉	13,400	
梢	1,000	1
北花園	27,600	
花園	14,000	
緑が丘	3,400	
東住吉	31,000	16
開進	11,000	1
楓	10,000	
柳町北	2,000	1
柳町南区東	10,000	
柳町南区西	400	1
緑陽台北区第1	15,000	
緑陽台仲区東	2,000	1
共栄	29,500	1
緑街	20,000	
共栄高台	10,000	
共栄台南	2,000	
緑陽	45,000	
木野5	12,400	62

町内会名	金額(円)	件数(件)
木野7	10,000	
木野西11	13,000	
木野新町	11,000	1
大橋	5,000	
千隆	9,200	
北蘭東	11,500	22
北蘭西	31,000	1
清和	26,000	2
鈴蘭	6,400	1
鈴蘭公園通	4,800	11
然別	7,200	
大和	1,800	
南大和	8,000	
東土狩	5,200	
矢部	5,000	
鎮鍊	3,800	
上然別	5,000	
北上	1,800	
北栄	1,000	
誉	3,400	
牧場	3,800	
北駒場	3,800	
東中音更	7,000	
光和	2,000	1
西大牧	800	
友進	2,200	
牧	1,800	
町外納入	1,000	1

賛助会員

会社名	金額(円)
音更町農業協同組合	30,000
(有)笹本燃料店	20,000
おかの仕出し惣菜店	10,000
おとふけ調剤薬局	10,000
観月苑	10,000
木野農業協同組合	10,000
光明寺	10,000
笹井ホテル	10,000
佐藤タイヤ商会	10,000
第一ホテル	10,000
十勝事務機販売(株)	10,000

会社名	金額(円)
(株)のむら葬祭	10,000
宝来中央歯科	10,000
ホテル大平原	10,000
向平健康堂薬局	10,000
三島保温工業	5,000
音更健康給食協会	2,000
帯広信金音更支店	2,000
介護老人保健施設とかち	2,000
(有)道新音更販売所	2,000
(株)トーシン	2,000
(株)中島自工	2,000

会社名	金額(円)
富士ホテル	2,000
(株)本別システム	2,000
水口印刷	2,000

会費納入合計額

1,020,850 円

世帯会員 817,850 円
賛助会員 203,000 円

「地域交流サロン助成団体登録制度」について

地域住民の集いの場、生きがいづくりや仲間づくりの場として本会では「地域交流サロン活動」を推進し、現在町内22箇所のサロンを支援しております。今後のサロン活動推進の一助として、昨年度より「助成団体登録制度」を開始いたしました。

内容については運営費として、地域交流サロン1回開催ごとに1,000円、また参加者1名につき50円を助成させていただきます。

その他、サロン開催中の事故によるケガを補償する保険についても、こちらで加入させていただきます。詳細については社会福祉協議会（42-2400）までお問い合わせください。ご自宅や地域会館等を利用しての地域交流サロンの開設について、是非ご検討ください。

～大谷短大 学生サロン「元気」～

「元気」は一昨年からはじめた、帯広大谷短期大学の学生が運営する地域交流サロンです。社会福祉科介護福祉専攻の学生が様々なアイデアを出し合い、今年度は6月から8月にかけて、全6回のシリーズで開催します。

大谷短大に出かけて、「介護予防」をテーマに学生と交流しませんか？

■場 所：帯広大谷短期大学 1階講堂(音更町希望が丘3番地)
※校舎北側の学生玄関よりお入りください。

案内板があります。

■服 装：毎回、軽く身体を動かしますので、上靴のある方
ご持参ください。(貸し出せる上靴もございます。)

■日 時：

6月14日(金)：終了しました。

6月28日(金)：スタンプラリー～言葉をつなげてミッションスタンプラリー～
広い学内を探索しながら指令をクリアしていくと…？
ドキドキワクワクしながら何歩歩くことになるのかな？

7月12日(金)：子どもに喜ばれるお菓子作り～スイーツアートに挑戦～
お盆に家族が集まるときに、お菓子でアートをつくりませんか？

7月26日(金)：大人の工芸サロン～作って使える小物たち～
簡単で環境にやさしいエコクラフトで小物を作ってみませんか？
指先を使うと脳の良い刺激になりますよ♪

8月 9日(金)：打楽器で介護予防～音楽に合わせて打楽器を鳴らしてみよう～
音楽は誰でも楽しめて、打楽器で全身運動にもなります

8月23日(金)：フットボーリング～叫んで！蹴って！ボーリング～
自然と片足でバランスを取りながら筋力アップ。



時間はいずれも午後2時30分から午後4時です。(1回のみ参加も大歓迎です♪)

■参加費：無料(直接会場にお越しください。)

■問合せ先：帯広大谷短期大学 社会福祉科 (☎42-4429)

地域交流 サロンの 紹介

本会では、地域交流サロンの活動を支援しております。今回、新たに4か所が地域交流サロンのご登録をいただきましたのでご紹介いたします。

※地域交流サロンとは

自宅や身近な地域会館を会場にして、参加者全員で内容を決めて運営していく仲間づくりの交流活動です。

《いきいき百歳体操すずらんクラブ》

- ・ 場所：若草児童館
- ・ 日時：毎週水曜日午後1時30分～午後3時00分
- ・ 参加費：100円

高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるように支援することを目指し、高知県高知市で開発された「いきいき百歳体操」を行っています。休憩時には、お茶を飲み楽しむ交流の場にもなっています。



《健康麻雀和楽の会》

- ・ 場所：新通会館
- ・ 日時：毎月第1・3土曜日午後1時00分～午後6時00分
- ・ 参加費：100円

「健康麻雀」は「飲まない」「吸わない」「賭けない」を原則として楽しむものです。麻雀は取り組むことで認知症予防の効果があると注目されています。



《茶団の会》

- ・ 場所：宝来団地集会所
- ・ 日時：毎月第3土曜日午後1時00分～午後3時00分
- ・ 参加費：無料

宝来第2町内会の福祉部で運営されており、10年近く前から活動しています。内容としては、お茶飲みや簡単なレクリエーション等を行っています。



《東土狩「つむぎの会」》

- ・ 場所：東土狩100年会館
- ・ 日時：毎月第3木曜日午後1時30分～午後3時30分
- ・ 参加費：100円

老人クラブ「東土狩長寿会」として、会員を対象に行ってきたサロン活動を会員以外の地域住民にも開放することとなりました。



住民同士の支え合いの仕組みづくり

《生活支援体制整備事業》

平成30年度より、音更町から「生活支援体制整備事業」を受託しています。本事業の目的は地域の中の支え合いの仕組みを広めていくことです。高齢化が進む中、医療・介護の負担はどんどん増えていき、これまで以上に地域の中の支え合いの仕組みが重要になってきます。

① 生活支援コーディネーターの配置

地域の支え合いの推進のために色々な調整を行うのが「生活支援コーディネーター」です。本会に1名配置されています。

② 生活支援体制整備推進協議体の設置

地域住民を構成員とする「生活支援体制整備推進協議体」を設置し、本事業についてご意見をいただきながら検討を進めています。現在、以下の3点について検討しています。

- ・ 町民向けの講演会開催の検討
- ・ 町内社会資源の情報整理
- ・ 地域住民の集まれる場所づくりについて



生活支援体制整備協議体の様子

《地域住民の集まれる場所づくりについて》

上記の「生活支援体制整備推進協議体」の中から上がった意見をもとに、簡単に始められて、誰でも知っている「ラジオ体操」の取り組みを**まずはやってみよう**ということを考えています。毎日、参加することで、支え合いにつながるかもしれません。

「自分の地域でも取り組んでみたい」という個人・団体（町内会や老人クラブなど）がいれば、本会までご相談ください！



《地域の支え合い情報募集!!》

ご近所同士、町内会、老人クラブなど対象は問いません。皆さんが行っている活動がありましたら、情報提供をお願いいたします。

(ちょっとしたことでも大歓迎)

音更町社会福祉協議会 地域福祉係 えぶち 江縁まで

音更町内の認知症カフェについて

認知症により外出の機会が少なくなってしまった当事者の方や介護をしている方、地域の方々等、世間話や介護の話を気軽にできる場として、社会福祉協議会主催の「オレンジはっぴい〜」と音更町柏寿協会主催の「オレンジ話花（はなばな）」が町内の『認知症カフェ』として定期的開催されています。

認知症についての疑問や不安、他愛もないお話し等なんでもOK!

事前参加申し込みも必要ありません。

コーヒーなどを飲みながら気軽に自由な時間をお過ごしください。

5月14日（火）に開催した13回目のオレンジはっぴい〜では、町内サークルの「好日会（こうにちかい）」の皆様をゲストでお招きしました。

会の皆様がたてた「お抹茶」を参加者がいただき、「こんなに美味しいお茶ははじめて」と驚いている方もいらっしゃいました。

また実際に参加者も会の皆様の指導のもと、抹茶をたてる体験をするなど、和やかで楽しい時間となりました。



第14回

オレンジはっぴい〜

日 時	7月9日（火） 午後1時30分から午後3時
場 所	喫茶はっぴい〜（音更町大通11丁目1番地 総合福祉センター 1階ロビー）
参 加 費	ドリンク1杯100円（200円で飲み放題です）
メニュー	コーヒー（ホット・アイス）、紅茶、昆布茶、本日のジュースほか
問 合 せ	☎42-2400

『オレンジ話花（はなばな）』について

音更町柏寿協会内「カフェ話花」にて、世間話や介護に関する話し等を気軽に出来る場として開催されています。参加は無料。事前の申し込みも必要ありません♪

今年度の開催日 令和元年 8月 8日（木） 令和2年2月13日（木）
10月10日（木） 4月 9日（木）
12月12日（木）

時 間 午後2時から午後3時30分
場 所 音更町柏寿協会内 カフェ話花（音更町柏寿台1番地5）
問合せ ☎32-4955



「福祉の学習」支援について

～まずは知ることからはじめよう！～

本会では次代を担う子供たちに、福祉や障がい、ボランティアに対する理解促進を図るため、様々なメニューをご用意し「福祉の学習」を進めています。

●福祉の学習の目的

児童・生徒及び地域住民が「共に生きる力を育む」ために、まず福祉や障がい、ボランティア活動などを「知ること」を第一に考えます。その後に関心の立場になって考えた際に、自分なら何が出来るのか、何が必要なのかを学ぶことを目的にしています。

●学習内容について

①学校への福祉学習支援

福祉学習の進め方の相談、備品の貸出、講師の調整等

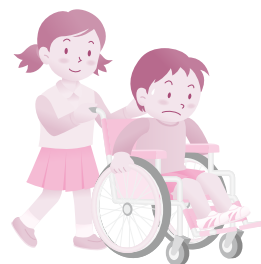
②出前講座の実施

各学校へ本会職員や講師が直接訪問し、様々な講座を開催します。

③主な講座

講座例です。講師については講座に応じて調整をします。

本会職員が講師となることもありますし、帯広大谷短期大学の学生の方に協力をお願いすることもあります。また地域のボランティアや障がいを持っている当事者の方が講師を担うこともあります。



講座（例）	内 容
地域の福祉活動について	音更町内で行われている様々な住民主体の地域福祉活動を写真や映像を通して学びます。
共同募金について	赤い羽根共同募金のしくみや集まったお金の活用方法を学びます。
高齢者・障がい者疑似体験	疑似体験セットを装着することで高齢者や障がい者の身体機能を体験。高齢者や障がい者の気持ちを知るとともに、支援の方法を考えます。
アイマスク体験	目の不自由な方の日常を体験し、気持ちや接し方を学びます。
車いす体験	車いすの使い方、介助方法を学びます。また建物やまちの中の段差などから支援の仕方について考えます。
点字体験	「ワンプッシュ点字器」を活用し、点字の基礎を学びます。
障がいについて学ぶ	障がいを持っている当事者や家族の方より生活の様子を紹介。「障がい」について考える機会とします。
町内のボランティア活動について	町内で活動されているボランティア実践者より、活動内容や活動に対する思い、苦労や嬉しかったことなどを紹介します。
収集活動について	気軽に出来るボランティア活動として紹介します。また収集活動がどのように活かされているのかを学びます。
介護ってなんだろう	介護職員や介護を学ぶ学生の協力を得て、多くの人に「介護」の仕事や良さを知ってもらい、介護職の未来に繋がります。

上記以外の講座についても相談に応じます。

●資機材の貸出について

福祉の学習に活用できる、車いす・アイマスク・高齢者疑似体験セット、ワンプッシュ点字器等の資機材を無償で貸出いたします。詳しくはお問い合わせください。

老人クラブ連合会事務局からのお知らせ

●音更町老人クラブ連合会総会

平成31年度音更町老連総会は、4月23日午後1時30分から町総合福祉センターにおいて開催されました。まず、功労者表彰が行われ、被表彰者一人一人に表彰状と記念品を贈呈しました。

議事では、報告事項として、「被選出役員」「事業報告」「会計決算報告及び監査報告」等について異議なく承認され、続いて提案された「新年度事業計画及び会計予算の両案」についても満場一致で決定されました。



國枝会長挨拶の様子

○功労者表彰受賞者名（敬称）
中右 辰治（木野万福会長13年）
小塩 京子（町老連理事8年）
三輪 キ工（ // 6年）
紺野千江子（ // 5年）
伊藤利智子（ // 6年）
～多年にわたる功労に感謝します～

●音更町老人クラブ連合会ゲートボール大会

第40回音更町老連ゲートボール大会は、5月31日午前8時から下土幌ゲートボール場に11チーム72名の選手が参加して開催されました。

試合結果は、優勝・西中音更、準優勝・福寿会、3位・共栄、4位・豊田の各チームでした。この上位4チームは6月28日芽室健康プラザで開催される十勝地大会に出場できることになっています。



優勝・西中音更チーム

◎老人クラブ会員の募集について

音更町老人クラブ連合会は会員を募集しています。老人クラブは60歳以上の人ならどなたでも参加できます。興味のある人はお気軽にお問合せ下さい。

→老人クラブに入るには？

- ・単位クラブは、自宅から徒歩で集まることができる地域を範囲として組織化されています。
- ・会員は常時募集していますので、お気軽に声をかけてください。
- ・いきなりの加入に不安のある方は「体験参加」も可能です。

《申し込み・問い合わせ》

音更町老人クラブ連合会事務局（音更町社会福祉協議会）

TEL42-2400 FAX42-5481

* ご厚志ありがとうございました * 平成31年3月4日～令和元年5月31日

預託されました浄財を紹介いたします。 預託された浄財は配分先において有効に活用させていただきます。

◎金 銭

(敬称略)

寄 付 者 氏 名	寄付金(円)	寄 付 金 使 途
音更町文化連盟 歌謡発表大会実行員会	30,000	社会福祉事業

◎物 品

(敬称略)

預託品名	預託者氏名	数 量	
リングブル	沖 恵美子	3 kg	プルネット
	下音更小学校児童会	33 kg	
	音更町柏寿協会	43 kg	
	木野八区共楽クラブ	5 kg	
	木野温泉	950 g	
	近間 智江子	6.8 kg	
	下音更中学校生徒会	数量不明	
	JAボランティア菜の花	7 kg	
	小林 スエ子	1 kg	
	林 孝	1.8 kg	
	ボランティアサークルすずらんグループ	90 kg	
柳町北区町内会有志一同	7.8 kg		
未使用・ 使用済み切手	音更町ブルースカイ	700枚	北海道ユニセフ
	飯沼 愛博	数量不明	
	JAボランティア菜の花	1,170枚	
	小林 スエ子	494枚	
	(株)大成塗装工業	数量不明	
ボランティアサークルすずらんグループ	2,236枚		
ベルマーク	ボランティアサークルすずらんグループ	5419.6点	町内小学校
書き損じ葉書	ボランティアサークルすずらんグループ	522枚	
タオル類	音更町農協女性部	310枚	町内福祉施設
	音更ライオンズクラブ	305枚	
	音更町商工会女性部	70枚	
	沖 恵美子	30枚	
	J A ボランティア菜の花	73枚	
	匿名	数量不明	
ウエス	音更町商工会女性部	20kg	
お菓子	(株)カネマツ ライジング音更	1箱	
米	匿名	23.5 kg	喫茶はっぴい～



ボランティアサークル
すずらんグループ



音更ライオンズクラブ

※当会では、ペットボトルキャップの寄付受付は終了いたしました。

喫茶店でお仕事しませんか！

本会では、心身に障がいのある方が、日常生活の幅を広げていただくことを目的に「喫茶はっぴい～」を運営しています。日常の中でもう一つ何か自分の得意とするものを見つけて、楽しい生活を送ることができるように本会で支援いたします。

まずは体験してみませんか。作業については先輩やボランティアさんがサポートしてくれますので安心してください。



【主なお仕事の内容】

- 開店・閉店の準備や片づけ
- コーヒーなど飲み物の提供
- 接客
- 食器洗い
- 会計 他

【事業利用の条件】

- 概ね18歳以上の音更町民で年齢・性別は問いません
- お仕事1回につき1,000円の支援費をお支払します
- 心身に障害があり、働く場が確保できない方(手帳の有無は問いません)

[場 所] 「喫茶はっぴい～」 音更町大通11丁目1番地 総合福祉センター内

[時 間] 午前10時～午後3時15分 ※概ね週に1～2回程度の活動(土・日・祝祭日・休館日除く)

〈お問合せ〉 ☎42-5005 (担当: 青木)

高齢者就労センター会員募集!!

あなたの豊富なキャリアを活かしてみませんか？
経験のない方も大歓迎です！

公共業務（草取り・草刈・リサイクル作業等）やご家庭から、高齢者向きのお仕事を引き受けて、知識や経験、技術に見合ったお仕事を会員の方に紹介します。

- 原則として町内在住の概ね60歳以上の健康な方であれば会員登録できます。
- 働いた内容に応じ、毎月決められた日に配分金が支払われます。

●屋内外作業

草刈、草取り、庭木剪定、畑おこし、室内清掃、除雪など

※現在、特に草刈、草取り作業をしていただける方を募集しています。



●農作業

芋、長芋、ビート等の収穫支援



●事務作業

年賀状や封筒の宛名書き、賞状部分書き



●資源ごみ収集作業

町の委託事業で町内の各家庭から排出される資源ごみを収集する作業です。

- ・作業日 土曜日・日曜日・正月を除く平日と祝日
(月平均11日程度の交代勤務となります。)
- ・作業形態 1班3人で5班に分かれて作業します。
- ・作業時間 午前8時30分～午後3時30分 (うち休憩1時間)



問合せ 高齢者就労センター (☎42-3335)
資源ごみ収集作業については…
リサイクルセンター (☎42-1020)

■お詫びと訂正

社協だより140号に掲載しました「赤い羽根共同募金寄付者一覧」内で誤りがございましたので、内容を訂正しお詫び申し上げます。

【誤】(栄)南 孝志 3,000円 → 【正】栄 3,000円